

磐田市インディアカ協会

加盟チーム数	39チーム
加盟人数	320人
代表者	渡瀬 訓孝
創立年	平成10年4月

【組織】

<組織の概要>

昭和57年より磐田市体育指導委員会が市民の健康作り、体力作りにと、レクリエーションスポーツとしての、ニュースポーツの中から、インディアカゲームを普及させることにした。

当初は、各地区の公民館（現在の交流センター）や市立体育館等でインディアカ教室や講習会を開き、インディアカの普及指導に努めた。

昭和59年12月に、第1回の磐田市インディアカ大会を開催、参加チーム数は24チームであった。

昭和60年に第1回の磐周インディアカ大会が開催され、磐田市から代表2チームを送り出した。

その後、各地区での活動も大会も盛んになり、インディアカの一層の普及のために、誰にでも親しめて気軽に参加できる磐周ルールが出来、各地区の体育指導委員を中心に実技講習会を開催しながら普及させていった。

その後、体育指導委員と各地区の指導者を中心に協会の設立に向けて協議を重ね、平成10年4月に設立総会を経て、会員相互の連携を密にし、親睦と研修を深め、身近なスポーツとして、健康づくり、体力づくりの一環として積極的に取り組んでいく、という基本方針で活動をしています。

それと同時期に、静岡県統一ローカルルールが出来たので、当協会はこのローカルルールを主体として活動していくことにした。

静岡県でも地区によって、日本インディアカ協会公式ルール、また地方独自のルールでインディアカを楽しんでいる地区が多くあります。

【静岡県統一ローカルルールの紹介】

- * コートはバドミントン用コート、ダブルス外側のラインを使用する。
- * ネットの高さは男女共、2.24mとする。
- * 競技者の数は1チーム4名、1チームの登録メンバーは交代競技者を入れて8名以内とする。
- * 男女混成チームの構成は男子2名、女子2名がコート内に常時入らなければならない。
- * 競技者は必ず片手で、肘から先を使用する。

- * 競技するチームはネットを挟んで両側に分れ、羽球を落とさないように相手側コートに必ず3回目で返す、この場合一人1回しか触れられないから3人は参加出来る。
- * バレーボールのように、サーブで始まる、サーブは必ずアンダーサーブとする。
- * 同一サーバーが連続3得点をしたときは、ローテーションをして次のサーバーと交代をする。
- * 各セットでいずれかのチームが8点を先取した時点で両チーム共1名の競技者交代をしなければならない。
- * その他の競技者の交代は、1セットにつき2回まで出来る。



練習風景

【組織の紹介】

磐田市在住在勤の一般社会人を対象に、女性チーム並びに男女混成チームを主体として、性別、年齢、体力差などを問わず各地区で活動をしています。

インディアカに興味のある方、やってみたいと、ご希望のある方、チームなど連絡を頂ければ説明、指導に伺うことができます。

	準優勝	MAX・L
女性シニアの部	優勝	ミッキー
	準優勝	さくらクラブ
混成の部	優勝	アトム
	準優勝	スカイ

<役員紹介>

会長	渡瀬	訓孝
副会長	鈴木	健一
副会長	南澤	友枝
会計	鈴木	健一
事務局長	楠本	能充
事務局	岩谷	香代子
監事	森	辰夫
監事	吉野	静男
理事	杉本	節子
理事	仲松	ひな子
理事	鈴木	和良
理事	新村	陵汰



袋井大会優勝 Lazos 3月

【年間の主催大会予定】

初夏	会長杯大会
夏	サマー大会
初秋	親睦大会
秋	磐田市民大会
初春	新春大会

【最近の大会記録】

*親睦大会	H30.7.1		
女性の部	優勝	L	azos
	準優勝		ミッキー
混成の部	優勝		アバンディ
	準優勝		武&静
*会長杯大会	H30.5.20		
女性の部	優勝		はやぶさ
	準優勝		静ちゃん
*新春大会	H30.1.21		
女性の部	優勝		Lazos

*市民大会	H29.11.5		
女性の部	優勝		Lazos
	準優勝		掛川ひまわり
女性シニアの部	優勝		さくらクラブ
	準優勝		ミッキー
混成の部	優勝		MIX
	準優勝		レッドペッパー
*親睦大会	H29.9.17		
女性の部	優勝		Lazos
	準優勝		ミッキー
混成の部	優勝		オリオン
	準優勝		アトム
*サマー大会	H29.7.2		
女性の部	優勝		Lazos
	準優勝		さくらクラブ
混成の部	優勝		侍
	準優勝		静ちゃん